

mari 取扱説明書

この度は「mariシリーズ」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。お読みいただいた後も、大切に保管してください。

1. 安全のために必ずお守りください

警告	この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「障害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

警告

- 廃棄する時は専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングを火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。
- 水のかかる場所、滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

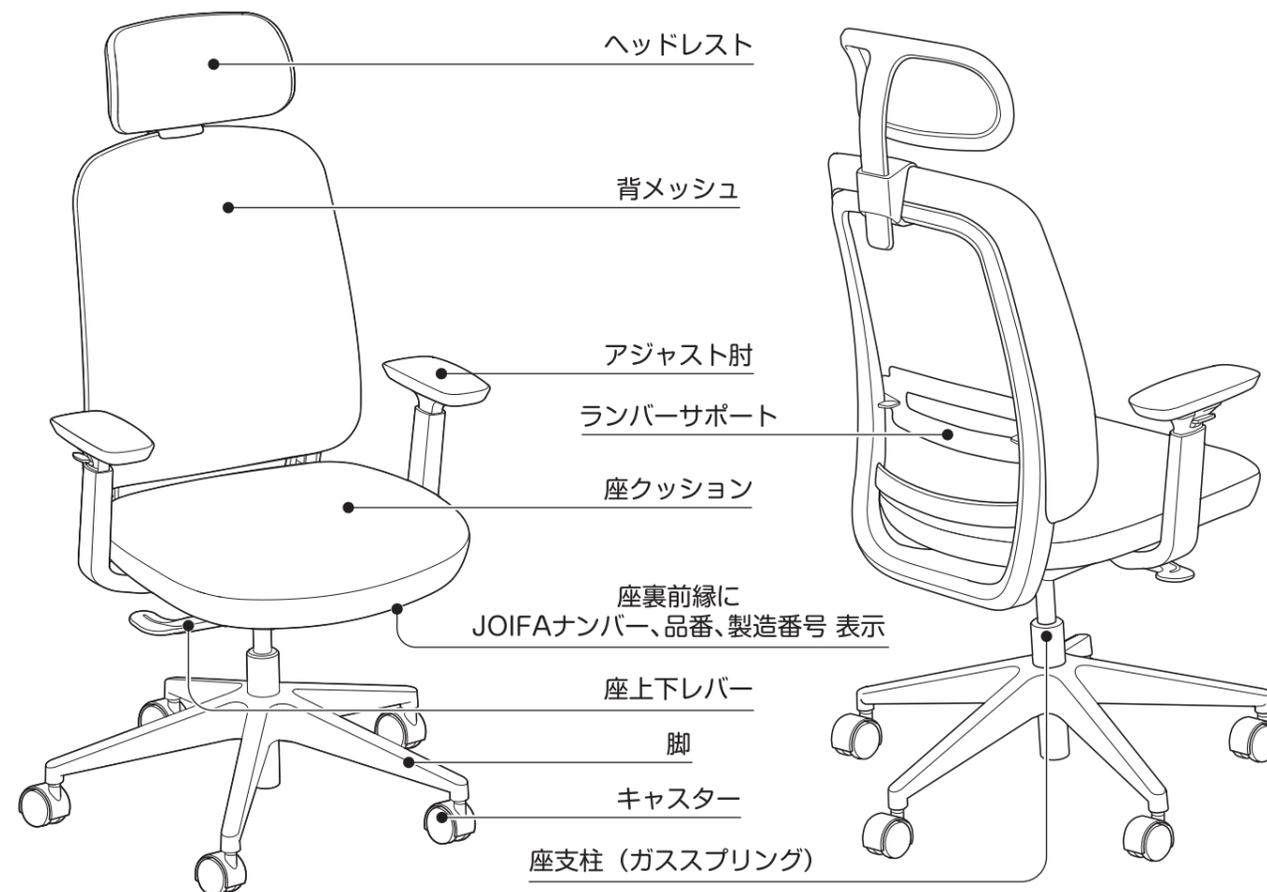
注意

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 火や熱器具のそばに近づけて使わないでください。火災になることがあります。
- 使用中ボルトやねじのゆるみを発見した場合は必ず増し締めを行なってください。そのまま使用しますと壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見した場合は直ちに購入店へお申し付けください。そのまま使用しますと壊れてけがをすることがあります。
- 可動部のすきまに手・指を入れないでください。けがをすることがあります。
- 乱暴な扱い方や用途以外で使わないでください。破損や故障、けがをすることがあります。
- 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたままで座らないでください。体重が支えられずけがをすることがあります。
- 座面の上に立上ったり、飛び跳ねたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘等座面以外に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず1人で座ってください。2人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 床に傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 椅子の肘に手をついて立ち上がる際に、椅子が移動しないよう注意してください。倒れてけがをすることがあります。
- 木質系フロア、クッションフロア、畳の上等柔らかい床でご使用の場合、床面に傷がつくことがあります。
- この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。故障や破損によりけがをすることがあります。
- 子供が遊具代わりにしないようにしてください。けがをすることがあります。
- 脱着可能な部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤飲の可能性があります。
- 空席のまま座面の上下調節レバーを操作しないで下さい。座面が急上昇してけがをすることがあります。

2. 健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

3. 各部の名称



品質表示

■ 寸法	幅	奥行	高さ
ヘッドレスト付き肘付	657mm	628mm	1093 (1093~1183) mm
ヘッドレスト付き肘無	657mm	628mm	1093 (1093~1183) mm
ヘッドレスト無し肘付	657mm	628mm	952 (952~1042) mm
ヘッドレスト無し肘無	657mm	628mm	952 (952~1042) mm
座面高さ (共通)	416 (416~506) mm		
■ 構造部材			
ヘッドレスト部: ナイロン	肘部: ポリウレタン、ナイロン		
背もたれ部: ナイロン	脚部: ナイロン、金属 (鋼)		
座部: ポリプロピレン、金属 (鋼)	ランバーサポート部: ポリプロピレン		
メカ部: ポリプロピレン、ナイロン、金属 (鋼)			

- 表面加工 粉体塗装、アミノアルキド樹脂塗装
- 張り材 ポリエステル
- クッション材 ウレタンフォーム
- 取扱い上の注意
 - 直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。

表示者 プラス株式会社 ☎ 0120-432-298

4. 使用上の注意事項

- ナイロンキャスターをPタイル、フローリングなどで使用した場合、床のチリ等がキャスターで圧縮されて、黒いカス状のものが発生することがあります。
- おおむね体重35kg~90kgの方が快適に使用できるように設定しております。この範囲を大きく超える方がご使用になられた場合、保証内容を制限させて頂く場合があります。
- 衣類についているボタンやマジックテープなどによりクロスを引っ掛け、ホツレ・毛玉 (摩耗) の発生が促進される場合があります。
- 座面に市販のクッションを敷いてご使用した場合、椅子のウレタンクッションの経年劣化が促進される場合があります。
- お客様の衣服の素材によっては、クロスとの擦れにより静電気が発生しやすい場合があり、クロスに毛玉 (摩耗) が生じることがあります。
- ヘッドレスト部を持ってロッキングさせたり、椅子の持ち運びはしないでください。

5. 機能説明

座の上下調節

■上げ方

座上下レバーを引き上げたまま、座面から腰を浮かせてください。座面はガススプリングによって上がり、座上下レバーを放すとその位置で止まります。

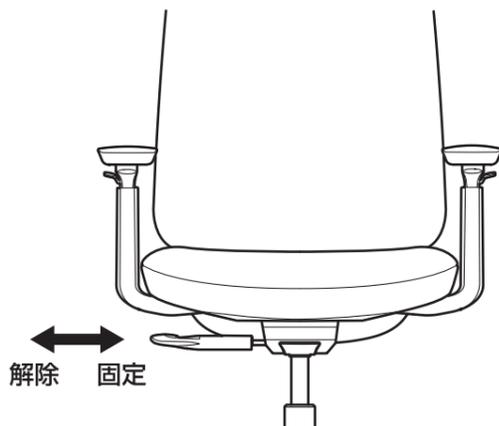
■下げ方

座面中央に腰掛けたまま座上下レバーを引き上げてください。座面は下がり、座上下レバーを放すとその位置で止まります。



ロッキング固定機構

背もたれの角度を2段階（初期位置と最後傾位置）で固定することができます。初期位置は背にもたれかからず、最後傾位置は最後まで背にもたれかかった状態で、座上下レバーを横方向に差し込むと固定されます。固定を解除するときは、座上下レバーを外側に引いた後、背にもたれかかると固定が解除されます。



ロッキング(背の後傾)強さ調節

MARIチェアは、自動的に体重を感知し、理想的なロッキング強さを実現します。

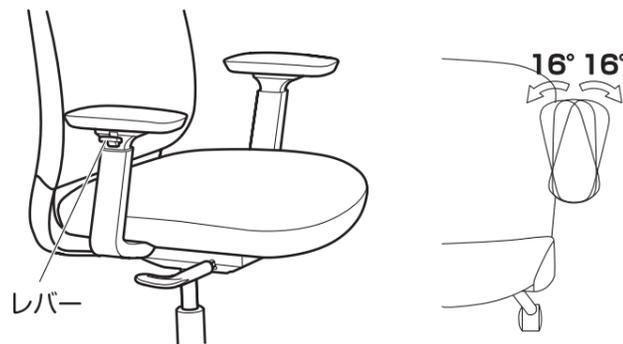
アジャスト肘の調節機能

■高さ調節

アジャスト肘のレバーを引き上げたまま肘をお好みの高さに合わせ、レバーを放すことで、肘高さを調節できます。(7段階)

■肘パッドの角度調節

肘パッド部分は、内外それぞれに16°の回転が可能です。お好みに合わせて調節してください。

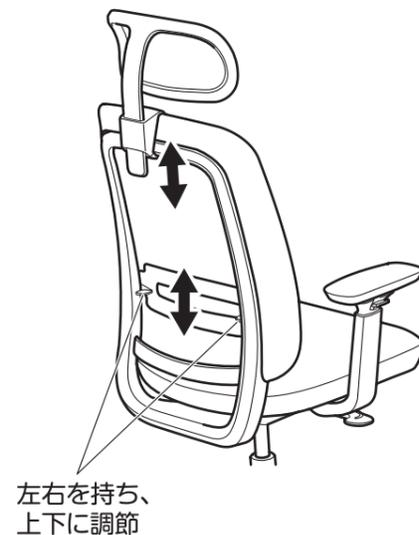


ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレストは上下に動かすことが可能です。お好みに合わせて調節してください。

ランバーサポートの高さ調節

ランバーサポートは上下に動かすことが可能です。背にもたれかからず、ランバーサポートの左右を持って上下に調節します。



6. 保守点検

この製品を永く、安全にお使いいただくために、こまめに以下の保守点検を行ってください。

1. ボルトやネジの増し締め(締め直し)

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じたときは、必ず増し締め(締め直し)を行ってください。ゆるんだまま使用すると部品の落下や本体の破損、変形を引き起こし、転倒やけがをすることがあります。

2. 汚れた場合のお手入れ

張地部

通常は毛足の長い柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で織目やすき間に入ったホコリを吸い取ってください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてから乾拭きしてください。ベンジン、アルコール等は使用しないでください。

樹脂部

ぬれ雑巾をかたくしぼって拭いてください。著しい汚れの場合は中性洗剤を使用してください。ベンジン、アルコール等は使用しないでください。※異常がでた場合は、直ちに使用をやめ購入店へご相談ください。

7. オフィス家具の標準使用期間について

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、経年劣化による事故を防ぐため、標準の使用条件で安全上支障なく使用できる期間として『JOIFA標準使用期間』を設定し、注意喚起を行っています。対象製品に貼付のJOIFANナンバー表示に『JOIFA標準使用期間』と製造年を記載しています。

※『JOIFA標準使用期間』は耐用年数、保証期間ではありません。

本該当品目 回転椅子 JOIFA標準使用期間 8年

8. 製品の保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または取扱説明書に記載のお客様サービスセンターへご連絡ください。

1. 保証項目・期間

保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観表面特性	張地の摩耗、樹脂面、塗装面等の変・退色	1年
機構部	座、背の調節機構部の故障、損傷 キャスター部の故障、損傷	2年
本体部	構造主体部の変形、破損、腐食等	3年

※保証項目は、各品番共通とし、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。
※この期間は、通常の状態で使用された場合を想定して定めたものですので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をとする所での保証期間ではありません。
●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2. 保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- 火災、天災による故障または破損。
- 改造や不当な修理またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

お買い上げ年月日 年 月 日 購入店

9. 製品の仕様に関するお問い合わせ先

製品に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店・または下記のお客様サービスセンターにお寄せください。

お客様サービスセンター / ☎0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00 (土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

10. お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店にお問い合わせください。
なお、上記お客様サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしておりません。

プラス株式会社

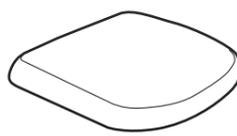
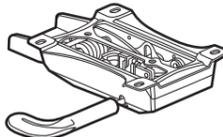
JOIFA 331

ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>

MADE IN CHINA
Z8411268版2

1. 組立部材・部品一覧

● 組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。

①背  1個	②座クッション  1個	③メカ  1個	④脚ベース  1個	アジャスト肘仕様 ⑪アジャスト肘  左右各1個	
⑤座支柱 (ガススプリング)  1個	⑥キャスター  5個	⑦ボルト  M6×20 4本+1本 (予備)	⑧ボルト  M8×25 3本+1本 (予備)	⑨平座金  M6用 4個+1個 (予備)	⑩六角ドライバー  1個
					ヘッドレスト仕様 ⑬ヘッドレスト  1個 六角穴付きタッピンねじが 2本仮止めされています。 ⑭六角レンチ  1個

※⑪アジャスト肘と⑬ヘッドレストは別梱包です。

2. 組立方法

⚠ 注意

本製品の組立時、ケガをしないように以下の点に注意してください。
組立途中で、金属の切断部の近くで作業をする部分があります。ネジの締め付け時、力を入れて作業中、手がすべて金属部に当たらないよう十分注意してください。

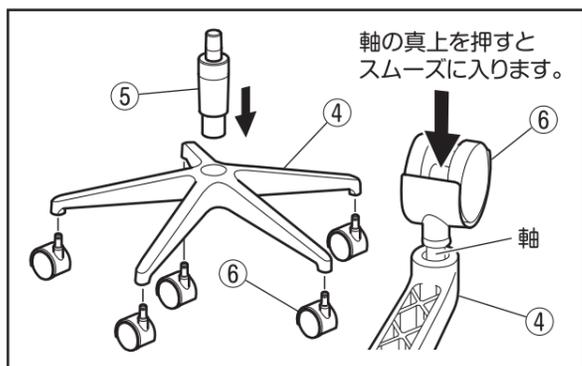
1. 脚ベースにキャスター・座支柱を取り付ける

- ⑥キャスターを④脚ベースの穴に差し込みます。このとき、脚ベースの穴に対してキャスターの軸が真っ直ぐになるように差し込みます。

⚠ 注意

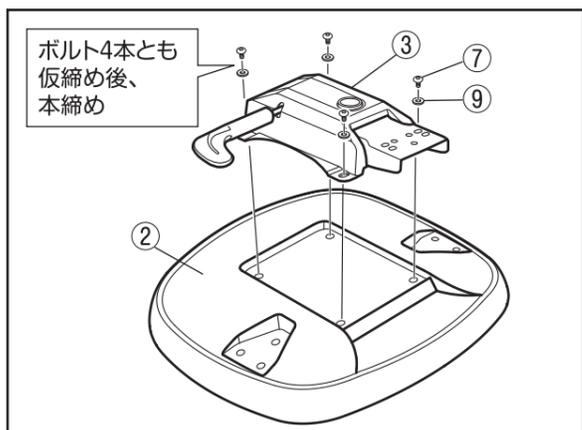
キャスターを組み付ける際、手・指などをはさまないように十分注意してください。

- ④脚ベースを平らな床におき、⑤座支柱をしっかりと差し込んでください。



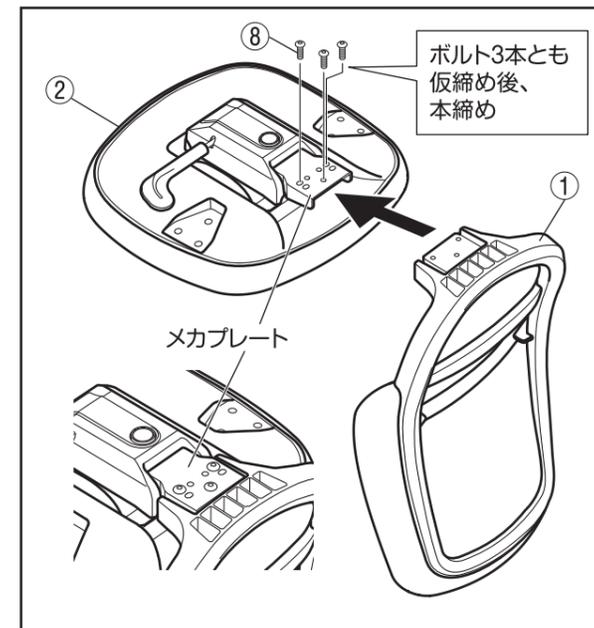
2. 座にメカを取り付ける

- ②座クッションを裏返し、右図のように③メカを載せます。
- ⑦ボルトに⑨平座金を通して、⑩六角ドライバーを使用して2~3回転ほど回します (仮締め)。ボルト4本とも仮締めした後、1本づつしっかりと締め付けてください (本締め)。



3. メカに背を取り付ける

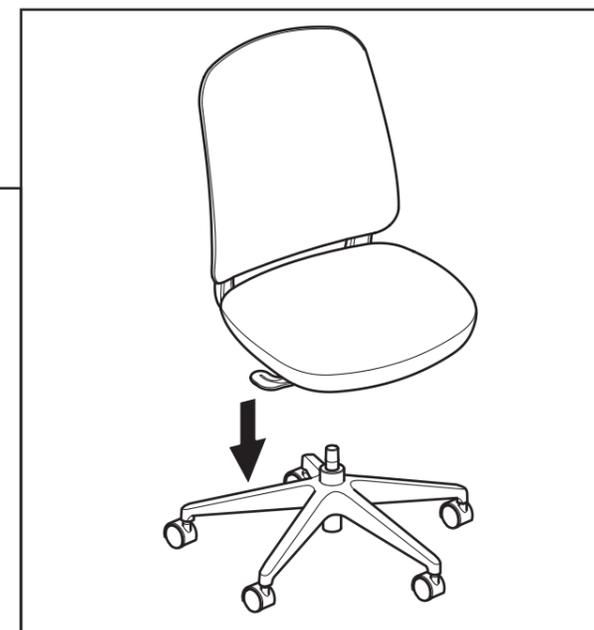
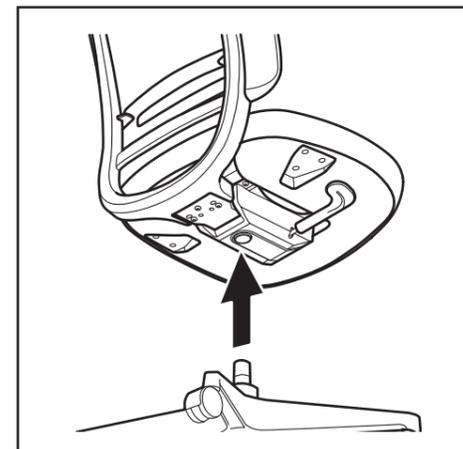
- 座とメカの隙間に①背の下部中央樹脂部分を差し込みます。
- 背とメカの穴位置を合わせて、⑧ボルトを⑩六角ドライバーを使用して2~3回転ほど回します (仮締め)。ボルトを3本とも仮締めした後、1本づつしっかりと締め付けてください (本締め)。締め付け後、ガタツキがないことを確認してください。



4. 脚・支柱部に背・座部を取り付ける

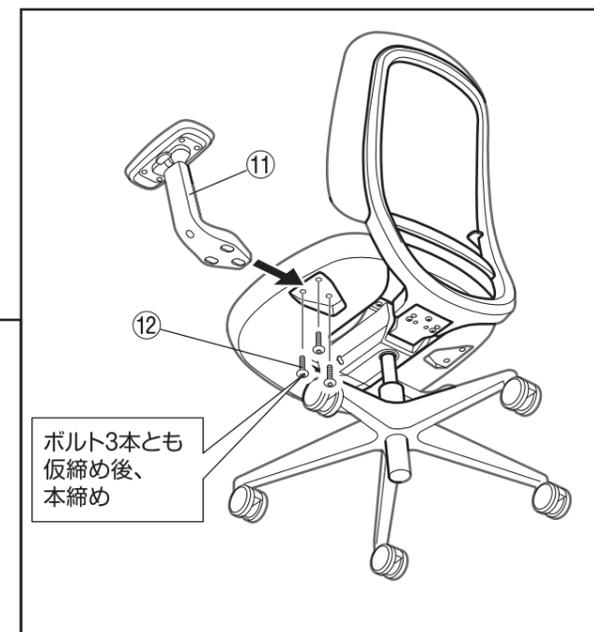
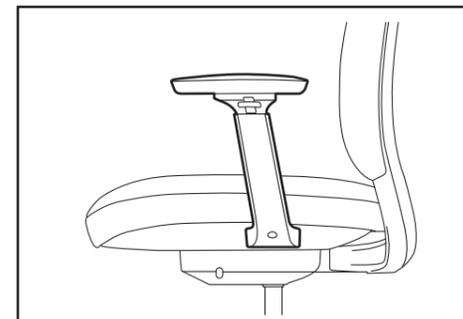
脚・支柱部に背・座部をしっかりと差し込んでください。この時、抜けなくなるまで差し込まれているか確認してください。

※座部と脚部は一度強く固定されると抜けません。



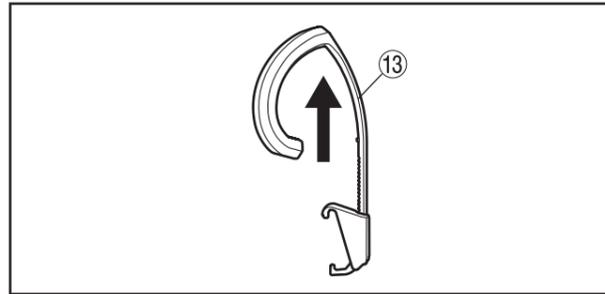
5. アジャスト肘の取り付け方 (アジャスト肘付仕様のみ)

⑪アジャスト肘が下図の向きになるように、座裏ネジ穴 (左右3ヶ所ずつ) とアジャスト肘の穴位置を合わせ、⑫ボルトを通して⑩六角ドライバーを使用して2~3回転ほど回します (仮締め)。ボルトを3本とも仮締めした後、1本づつしっかりと締め付けてください (本締め)。締め付け後、ガタツキが無いことを確認してください。反対側も同様に取り付けてください。

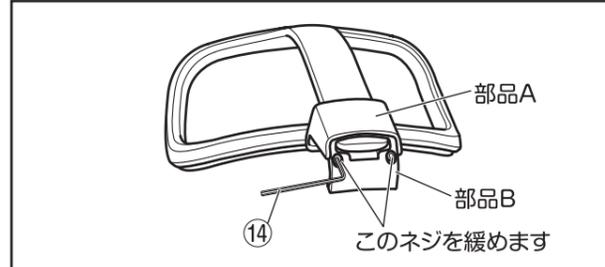


6. ヘッドレストの取り付け方(ヘッドレスト付仕様のみ)

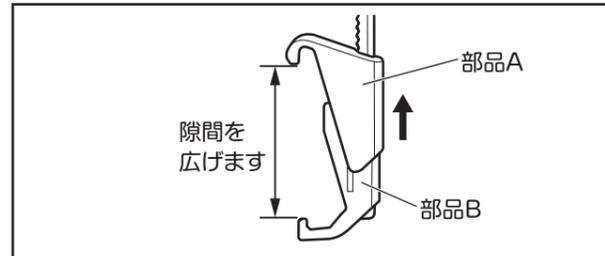
① ⑬ヘッドレストを一番上に上げた状態にしてください。



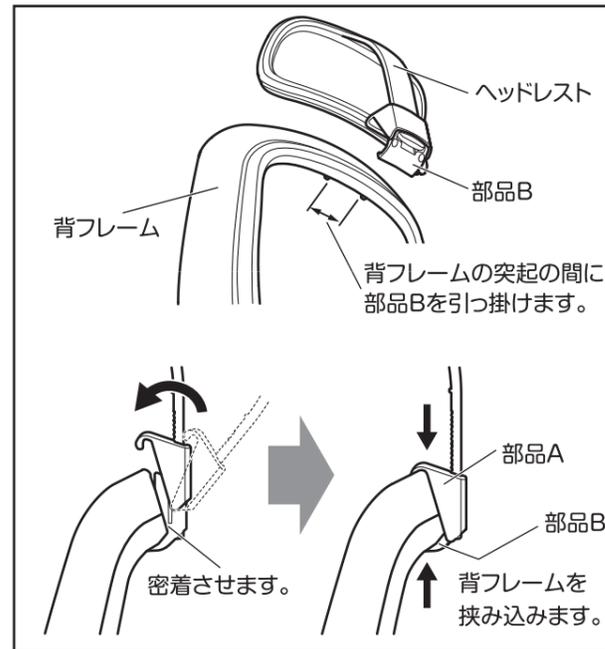
② ⑭六角レンチを使用して、部品B下部の仮止めされているネジをゆるめます。
※部品Aを上にも動かせるようになるまで緩めてください。



③ 部品Aを上にもずらし、部品Aと部品Bの隙間を広げます。



④ 部品Bを背フレーム上部内側の突起の間に引っ掛け、ヘッドレストを起こして部品Bを背フレームに密着させた状態で、部品Aを下げて背フレームを部品Aと部品Bで挟み込みます。



⑤ 「②」で緩めたネジを六角レンチを使用してしっかりと締め付けてください。

⑥ ヘッドレストが背フレームにしっかりと固定されたことを確認してください。

